



わくわく

令和5年11月30日
高松市立木太北部小学校

1年団 12月号



～今年もあとすこしに なりました～

早いもので、今年も最後の月を迎えます。入学してから8か月、自分たちの力でできるようになったことが増え、友だちを手伝ったり自分で考えて行動したりすることもできるようになってきました。これから、2年生に向けてさらに成長していけるように、しっかり声をかけていきます。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



12月の学習予定



国語	おもい出して かこう おとうとねずみ チロ すきな おはなしは なにかな
算数	0のたしざんと ひきざん ものと ひとつの かず もののいち ふくしゅう
生活	じぶんでできることをしよう これからもつづけよう
音楽	ようすを おもいうかべよう
図工	ひらひら ゆれて ごちそうパーティー アートカード
体育	とびばこあそび なわとび
道徳	七つぼし サバンナの 子ども

11・12月分の諸費

PTA会費	420円
学年費	3,086円
合計	3,506円
※ PTA会費は、PTAへの加入に同意いただいた方から引き落とします。	
<学年費の内訳>	
校外学習バス代	2,166円
校外学習キット代	330円
国語ノート	130円
算数ノート	130円
図工教材（ごちそうパーティーはじめよう）	130円
冬休みワーク	200円
合計	3,086円
※ 諸費振替日は、 <u>12月11日（月）</u> です。 通帳残高の確認をよろしくお願いいたします。	



☆ 11月のまなびの足あと ☆



11月は「きずな月間」として、道徳や学活、ハッピーカードといった様々な活動を通して、なかまづくりの輪を広げようとする取り組みを行いました。また幼稚園児さんを招待しての「秋のおもちゃまつり」も実施し、相手に楽しんでもらうために試行錯誤しながらじっくり取り組んだ月でもありました。11月17日には保護者の皆様にご参観やリハーサルへのご協力をいただきました。ありがとうございました。そんな11月の学びの様子をいくつかご紹介します。

① 道徳の時間「こまっているともだちに『くりのみ』」



道徳の時間に、「くりのみ」というお話から、友だちと仲良くするために大切な心について学びました。このお話は、自分の分の大事なくりのみを分け与えてくれたうさぎのやさしさに触れ、きつねが涙するというお話です。「困っている時に助け合うことの大切さ」に気付くとともに、友だちともっと仲良くなるために、相手のことを考えたり、優しさを友だちにつないだりしていきたいという子どもたちの言葉を聞くことができました。今後の自分の在り方について深く考えられた様子でした。



② 生活科「秋のおもちゃまつりをひらこう」



幼稚園児さんを招待して秋のおもちゃまつりを開こうと、1か月アイデアを出し合いながら、グループで準備を進めてきました。秋の葉っぱや木の実を使って、けんだまやマラカス、こま、まとあて等、自分の作りたいおもちゃを選んで活動しました。「まどの大きさを大きくしたらいいかな」「こすりだしは薄い紙の方がきれいでできるか試してみよう」「スタンプラリーみたいにして、全部のおもちゃで遊んでもらえるようにしよう」と、活動を進める中で、相手意識をもって工夫している様子がたくさん見られました。そして、参観日には保護者の方々にお客さん役になっていただいたことで、本番のイメージをより明確にもつことができました。本番は幼稚園児さんの楽しんでくれる笑顔や声に、子どもたちもとても満足した様子でした。1年生のお兄さんお姉さんとしての頼もしさを感じました。

